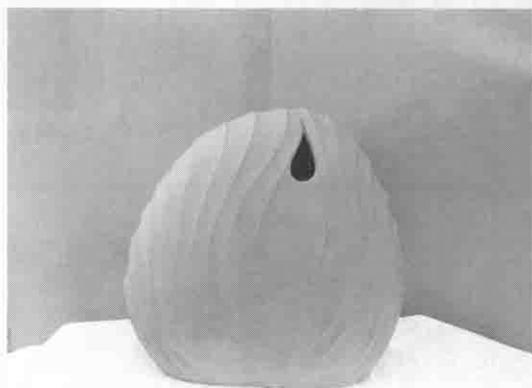




陶芸同好会のかたがたと（右から渡辺先生、加藤さん）

公民館講座から日展入選

中央公民館講座で陶芸を始めてから9年目になる柿岡の加藤百合子さん(44)が、ことしの日展に見事入選という快挙を成し遂げました。加藤さんは陶芸講座で3年、同好会に移ってから6年間、家事や育児のかたわら、陶器の製作に励んできました。今回の入選について講師の渡辺信夫さんは「作りがしっかりしていて、あたたかさが感じられる作品。今後先導役として期待している」加藤さんは「無理しないでこのまま長く楽しんでいけたら幸せです」と入選の喜びを話していました。



日展入選作品題名は「抱芽」



新治地方広域事務組合清掃センター完成予想図

新たなゴミ処理施設を建設

新治地方広域事務組合のゴミ焼却施設と粗大ゴミ処理施設建設工事は、平成四年七月十五日着工し、平成七年三月末日竣工の予定です。建設費は六十七億四千六百五十万円。千代田町上佐谷にある鹿茶焼却場の隣が建設地になります。

いま、燃えるゴミを処理している焼却場の処理能力は一日当たり八十トで、増え続けるゴミの量を処理するのに四苦八苦の状態です。そこで今回、処理能力一日当たり百二十トの新たな焼却施設を建設し、燃えるゴミの処理にあたることになりました。

ゴミの減量化、リサイクルには関係機関の努力と町民のみなさんの協力により一定の成果は上がっているものの、量的増加を抑えるまでには至っておりません。

平成三年六月から始めた資源ゴミ回収はことしの十一月で十八カ月を経過しました。十一月現在の実績は、新聞紙が四十三ト、雑誌が二十八ト、ダンボールが四ト、古布が二トで計七十七トになりました。これからの資源ゴミに該当する品目については、毎月第一日

曜日に定められた集積所へ、必ずヒモで十文字にしはって出してください。

ほかのリサイクルシステムには、生産流通業者が小売店を通じて回収するもの、廃品回収業者が個々の家庭から回収するもの、子ども会などの団体が回収して廃品回収業者に引き渡すものなどがあります。町ではこうした地域におけるリサイクル活動を活性化しながら、地域のリサイクルシステムを整備し、ゴミを減量していく考えを持っています。

特に紙ゴミの急増により、古紙の回収、利用を一層拡大することが社会的要請になってきています。わが国では、製紙原料に占める古紙の利用率は現在五二％であり、諸外国に比べても高い水準となっていますが、これをさらに平成六年には五五％にするという「リサイクル五五計画」を製紙業者の団体である日本製紙連合会では示しております。地球環境の保全、とりわけ森林資源を大切にすることも、私たちは紙ゴミの再資源化には一層の努力をしなければな

ゴミにひと言
つつしみたい
車からのポイ捨て



宇田恵美子さん(42)
会社員・大塚

以前は燃えないゴミをビニール袋で出す人がいて、集積所もゴチャゴチャしていましたが、最近ではカン類などきちんと決められたコンテナで出すようになりきれいになりました。

ただ私たちの集積所は、広い道路に面しているせいか、通りがかりの人がゴミを捨てていきます。ひどいのは車からのポイ捨て。せっかくみんなの協力できれいになった集積所が汚れるのはとても残念です。

ゴミの減量化を進めるのにはまず、日本全体で過剰包装を改めることも大切ではないかしら。

新治地方広域事務組合のゴミ焼却施設建設工事などに伴う安全祈願祭が十一月二十日、千代田町の建設予定地で関係四町村の代表者などが出席して行われました。これは施設の老朽化と増え続けるゴミの処理に耐えきれなくなったため、新たな処理施設を建設することになったのです。ゴミは焼却によって重量・容積とも大幅に減量できることから、焼却施設の計画的整備を進め、焼却可能なゴミについては最終処分場に持ち込む前に極力焼却できるよう努めることが減量化を図る上で全国的に強く望まれています。

不法投棄監視員一覧

氏名	担当	電話
市村道	柿岡	43-0766
岡野利一	柿岡	43-0368
藤田喜一郎	小幡	42-3947
富田年雄	小幡	42-3155
木村林吾	芦穂	44-0394
本飛田常雄	芦穂	44-0180
広瀬主忠	恋瀬	43-2619
稲見浩	恋瀬	43-2625
高田良三	瓦会	43-1836
奥村政雄	瓦会	43-2262
奥鈴木	園部	46-3451
富田繁	園部	46-4100
小林晋	林	43-0196
萩原博	林	43-1602
岡崎悟郎	小桜	42-2476
	小桜	42-2596

不法投棄監視員

産廃の不法投棄をなくそう

事業活動から出される産業廃棄物の不法投棄が大きな社会問題となつている中、町ではこのほど、産業廃棄物不法投棄監視員制度を発足させました。監視員さんは各地区二名で合計十六名(表参照)。

①不法投棄の監視及び発生時における町長への通報、
②不法投棄の未然防止についての地域住民に対する啓発などです。町においても平成二年度ごろから、大量の産業廃棄物が山林などに投棄される事件が発生し、その対策が急務となっております。投棄されたもののうち、三件が完全撤去され解決した訳ですが、その

らないでしょう。
一方、新たに粗大ゴミ処理施設も建設することになりました。処理能力は一日当たり三十トで、破砕後、燃えるゴミ、燃えないゴミ、鉄分、アルミ分の四種類に選別します。鉄分、アルミ分は回収し資源として有効利用されます。

のがあり、行き場のない冷蔵庫や洗濯機などが焼却場の敷地内に山積みになっていたり、山林のくぼ地に不法投棄されたりしているのが目につきます。
粗大ゴミの中で集積所へ出せる範囲は、十八センチ以上のもので、長さ一・五メートル未満のもの、重さは二十キログラム未満のものです。冷蔵庫、洗

濯機、農業機械、ベッド、オートバイなど特に大きいものは直接焼却場へ自己搬入してください。収集できない粗大ゴミが集積所に長い間、放置されているのを見かけますので十分気をつけて出すようお願いいたします。
また、新しい施設には、豊かな自然を守るために、次の最新技術を駆

使して公害防止にあたります。
◎排ガス対策 焼却した時にできる排ガス中のばいじんは、高性能の集じん装置で基準値以下に除去。
◎汚水対策 焼却炉内に噴霧蒸発処理し、ほかは排水処理設備で処理後、施設内で再利用。
◎臭気対策 エアカーテンなどで外部と断り高温で臭気を分解。

今回の監視員制度を設けたことにより、不法投棄を未然に防止するとともに、早期発見により素早い対応をし、自然に恵まれた現在の生活環境をみなさんとともに守っていききたいものです。

みなさんの協力により、制度発足時に比べ最近では河川が随分きれいになりました。
この度、監視員さんのひとり東成井の奥村政雄さん(75)が、永年勤続水質監視員として、霞ヶ浦問題協議会長より表彰されました。奥村さんは、昭和五十六年より十一年間、主に園部川を中心に河川の監視活動をされ、地域の中核となって水質浄化に取り組まれた実績が評価されました。



監視員の委嘱状を伝達

ゴミ拾いと共に再資源化の徹底を



田上貴代子さん(48) 主婦・小幡

私は生ゴミや燃えるものは自家処理して畑の肥料にしており、収集業者の気持をくんでゴミを出さないよう努力しています。

都市部から八郷に越してきて五年目。庭や畑があるのになぜ生ゴミや燃えるゴミを集積所に出すのか、不思議でなりません。ゴミ処理の費用は結局私たちの税金を使うことになる訳ですから、少しでも焼却場へ出さない努力が必要だと思います。

都市部と比べてゴミの分別が徹底されず、いつも集積所にゴミが放置されているのが気がかりです。最近、各地区の集積所が屋根などをかぶせて、散乱防止に工夫を凝らしていることは非常によいことです。また年に数回、町一斉にゴミ拾いを実施していますが、牛乳パックの再資源化などにも目をむけ、町をあげて取り組んでみるのもゴミ処理のPRになると思います。

事例からすると早期発見と早期連絡そして監視体制の強化が、問題解決の重要なポイントとなること

が証明されました。
また、霞ヶ浦水域の水質汚濁、ゴミの不法投棄を防止するため昭和五十三年、水質監視員制度を設け、水質浄化に努めております。園部川と恋瀬川の二つの河川を中心に十名の監視員さんが、廃棄物の不法投棄や水質汚濁源の発見通報など監視活動を続けています。監視員さんをはじめ、地域のみ

あいまつり

「郷ふれあいまつり」を写真でご紹介します



△江戸時代にタイムスリップ「お殿様のお通り」



△おいしい焼きそばはいかが！



▷「んー、血圧はいいですね」健康チェック

▽突然忍者の出現。黄門様そろそろ印ろう出してヨ



△わー、見物人がいっぱい、私、はずかしいナ

カメラルポ

第3回 八郷ふれ

11月7・8日、にぎやか盛大に開催された「

△えと、お湯を注いで次は



△フムフムこれは何んて書いてあるのかな



▽さすが日本一。会場を魅了した民謡の大塚(小幡)さん



△フムフムこれなかなかかき出ないんですヨ



▽柿岡は水戸から近いから、また来年も来ますよ ワッハッハッハッハ!



▽私も大きくなったらお姫様やろーつと



文化遺産の保存に感動

県南四郡町村会（新治、筑波、稲敷、北相馬郡）主催による町村職員の海外派遣研修が、昨年に引き続き、十日間にわたり行われました。これは、ヨーロッパ四カ国（ドイツ、イギリス、オランダ、フランス）を訪問し、各種行政事情などの視察や調査をすることにより、国際的視野と見識をもった人材を養成するというもの。二回目の今回は、総勢三十六名が参加

のメイン川に臨み、経済の中枢機関が多く、国際見本市や国際会議の開催地としても知られ、ドイツ有数の商工業都市。

◎ロンドン イギリスの首都。中世の大城塞であったロンドン塔、王室の居城であるバッキンガム宮殿、ビッグベンの愛称を持つ国会

議事堂、王室の離宮であるウィンザー城、世界最大級の大英博物館

など、見事な建築物と歴史的遺産に圧倒され、感動したという。

◎アムステルダム オランダの首都。視察したアールスメア生花市場は、世界最大の協同組合で組合員が五千人。建物が八万八千個もある大規模な施設で、輸出業者も四百社ほど入っていて活気に満ちているという。生産者は一〜二畝を栽培する大規模経営で、家庭用として消費されるのが主流。

一日九百万本の切り花と八百万個の鉢ものが取り扱われ、ドイツへの輸出が大半を占めていること。日本の花の消費も増加傾向にあり、市場

も大型化が進み、それに対応できる生産体制づくりが必要と、感じられたそうである。

◎パリ 研修先デファンスは、パリの新都心として開発されている新しいオフィスビル街。一九五八年にデファンス整備公社が設立され、再開発が難しいパリに近い地区を選出。三十年計画で開発されてきたが、その間四回の計画を修正され、さらに計画が進められている。長期的な都市計画がいかにしっかりなされているか、見習うことが多いという。

四カ国の訪問で感じたことは、どの都市も共通して文化遺産を大切に守り続けているということ。それは、国民が歴史の重みを理解しているあかしであり、今後私たちも見習っていく必要性があることを痛感したそうです。



ロンドンにあるウィンザー城



左から市村、岡崎、川俣、杉田

町長の日記帳から

十一月の主な動向はつぎのとおりです。

私の消しゴム人生

桜井盾夫



人生には希望に満ちた、楽しい時ばかりはありません。病氣や不慮の事故などにより肉親との永遠の離別に涙をそそぐこともありま。そんなつらい心のできごとは消しゴムで消し、常に前向きで将来に夢を持ち、よきものを求めて私は人生を過ごしたい。せめて気持だけでも後ろを振りむかず、あしたを生きようではありませんか。

高齢者学級の講師として約一時間にわたり、多くの先輩のみなさんを前に日ごろ考えている一端を述べさせていただきました。その後、学級生のある方から共感の手紙が届いたのです。「消しゴム人生の話に感動しました。いまの世はさまざまな事が起きます。そんな時、ひとり悩まず、いやな事ほどどんどん消して心の切り換えをし、今日よりあしたに期待をかけて、これからの老後を明るく楽しく暮らしたいと思います」と。

十一月の主な動向はつぎのとおりです。

- 二日(月)道路整備関係出県陳情
- 湖北環境衛生組合議会議
- 三日(火)菊地四郎顕彰表彰式
- 四日(水)石岡地方齋場組合議会議
- 五日(木)町戦没者追悼式
- 六日(金)石岡地方農業共済組合議会議
- 七日(土)八日(日)第三回八郷ふれあいまつり
- 九日(月)緊急通報システム開通式
- 十日(火)郡町村議員研修会
- 十一日(水)農協低温倉庫、営農流通センター竣工式
- 十二日(木)柿献上
- 十五日(日)小幡地区七五三合同祝
- 十六日(月)将来の梨を考える研究大会
- 十八日(水)いま、大切にしたいふる里づくり座談会
- 二十日(金)高齢者学級（講師）、議会議第五回臨時時
- 二十五日(水)農用地利用銀行運営協議会、畜産試験場関係協議
- 二十六日(木)東成井地区集落排水事業出県打合せ
- 二十九日(日)第六回駅伝競走大会



千波湖畔に花と緑の祭典

グリーンフェア'93いばらき



水戸市の偕楽園公園と千波公園を会場に、来年三月二十七日から五月三十日まで「全国都市緑化いばらきフェア」が開催されます。

このフェアは、一人ひとりが身近にある花や緑を育て、緑豊かな潤いのある街づくりを目指して開催されるものです。

一〇〇〇万本の花物語

会場には、チューリップをはじめ春を彩る約百八十種一千万本の美しい花々が咲き競います。また、巨大な蝶の形をしたバタフライガーデンなど楽しい花壇が花物語の世界に誘います。

楽しさいっぱいパビリオン

花の美しさ、華やかさに出会い、緑の大切さを実感できる「テーマ館」、梅に関する情報を満載した「梅の文華館」、中国から恐竜の化石がやってくる「恐竜館」、民間企業などが展示内容のアイデアを競い合うパビリオンなど全部で五十二の出展参加が出そろい、最先端の技術から過去を見つめ直す展示まで見どころいっぱいです。

毎日がおもしろ

イベントホールでは、内外のアーティストのコンサートや、地域の郷土民俗芸能、さらに国際色豊かな音楽や踊りが繰り広げられる

◆花の株券(パビリオン入場券)料金

区分	前売券	当日券
大人	800円	1,000円
高校生	600円	800円
小・中学生	400円	500円

●花の株券は後日すてきな賞品が当たります。抽選日は平成5年3月27日イベントステージで行います。

ほか、会場のあちこちで楽しい催しが行われます。

入場券は前売券がお得

パビリオン入場券「花の株券」は来年2月末まで前売りされています。この「花の株券」で、会期中、県近代美術館や水戸芸術館、県立歴史館、弘道館など九つの文化施設に半額で入場できるほか、抽選で旅行券やテレビ、カメラなどの賞品が当たります。

町内の「花の株券」販売所

- ・JAやさと・関東鉄道種岡営業所(柿岡)・光画房フォト(柿岡)
- ・カメラの秀栄(柿岡)・原田ストア(半田)・小林酒店(小屋)
- ・谷田部商店(柿岡)・永井製菓(東成井)・大山商店(下林)・フレッシュマート石田屋(瓦谷)
- ・セイコーマートまるさ(月岡)
- ・綿引たばこ店(片野)

11月臨時議会

政治改革の意見書を可決

平成4年第5回町議会臨時議会が11月20日開かれ、議員提案による意見書1件が上程され、全会一致により可決されました。専決処分した二件についても承認されました。

意見書は「佐川急便疑惑の徹底解明と政治改革の推進に関する意見書」と題し、①国民の期待にこたえ、佐川急便疑惑の全容を徹底的に究明すること、②政治倫理確立のため政治腐敗防止法の制定、政治資金規制法ならびに公職選挙法の罰則の強化を含めた改正の早期実現を図ることなどが盛りこめられており、内閣総理大臣、法務大臣、自治大臣あてにそれぞれ提出されました。

専決処分の1件は、平成4年度一般会計補正予算。歳入歳出それぞれ646万円を補正増して予算総額85億7,241万2千円となりました。内容は歳入が繰越金で、歳出は徴税過誤納還付金として償還利子及び割引料を補正増したものです。

専決処分したもう1件は、平成4年度東成井地区の農業集落排水事業委託契約の締結。内容は次のとおりです。

◎契約名 平成4年度農業集落排水事業(東成井地区・東成井第2地区)

契約金額 3億4,222万円
契約の相手方 茨城県知事 竹内 藤男
内容 処理施設及び管路工事

職員の変動

茨城県畜産試験場誘致に伴い、十一月二十日付で、次のように町職員の人事異動がありました。

(一)内は旧所属

〔十一月二十日付異動〕
〈企画開発課〉 ▽企画開発課

係長坂入寛治(出納室) ▽主幹
小松崎信彦(農政課) ▽主事
田行正(商工観光課) ▽主事
沼茂雄(建設課) ▽出納室
主査岡本かつ江(議会事務局) ▽室長兼係長白井忠雄(室長)

〈農政課〉 ▽主事吉田昌司(土地改良課) ▽建設課 ▽主事
菊池麻里(登記課)

同和問題の理解のために

人は生まれながらに平等

人となりを認めず
不平等に扱うことが差別

私たちは、生まれながらにして平等であり、幸せて健康に生きる権利を持っています。こうした願いや権利は、基本的人権といわれ憲法でも保障されており、不当に侵してはならないものです。

しかし、日常生活の中で、私たちは古くからの因習や世間体にとられたものの見方、考え方に影響され、ときにあやまった判断をして、人権を侵し、人の幸せを踏みこじっていることがあります。たとえば、職業・社会的地位・学歴だけでその人を偉く思ったり見下したりすることはありませんか。自分や身内の人の結婚話が出たとき、相手の家柄・学歴・出生地などを気にしたりはしませんか。このように、人となりを認めず不平等に扱うことが差別です。私たちの周囲には、さまざまな形の差別が存在し、私たちの幸せを阻んでいる現実があります。人は誰も生まれるときに、出生地・家柄・性別などを自分で決定

これは、同和地域の人々の就職の機会均等の侵害にもつながることです。

する力はありません。個人の責任ではないことで差別するようなことがあってはなりません。とりわけ、基本的人権の侵害が集中的に、しかも顕著に現れているのが、同和地域の人々に対する差別です。

婚姻は両性の合意のみに基づいて成立

同和問題とは同和地域に生まれ育ったというだけの理由で差別され、人間の自由と平等が完全に保障されない人々が存在するという深刻で重大な社会問題です。

私たちは、就職をして生活の安定を図り、社会参加をすることに より生きがいを得ています。それぞれの仕事に対する適性と努力があれば、就職の機会は誰にでもあ るはずですが、ところが、日本の社会は、人事関係の取扱いにおいて必ずといってよいほど本籍地や出生地がつきまといっている傾向があります。かつて企業は、求人にあたり、採用試験のほかに、本人の能力や適性に全く関係のない本籍地や親の職業、生活環境などを選択の資料とするのが通例でした。

結婚についてはどうでしょうか。

憲法は「婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立」とうたっています。ところが現実には、「同和地域の人だから結婚できない。同意できない」という、まちがった先入観で交際や結婚の自由が妨げられているのです。若い男女が愛し合い、結婚しようと思っても、同和地域出身ということを知ったときから、反対し、かりに両親が認めても親戚が反対するなどして破談になってしまふことがあります。

冷静に科学的な目で見、差別をなくそう

今日の日本の社会には、まだ、出生地や家柄などを重視する封建社会の因習が残されていて、こうしたことにこだわるものの見方、考え方が、差別を許す社会をつくっているといえます。そのような社会の中では、差別をすることはいけないことだと思っても、世間体などにとらわれて、まちがった判断をしがちです。

私たちは、因習を無批判に受け入れるのではなく、冷静に科学的な目で見、自分の周囲からなくしていくようにしましょう。

(県同和資料より)

●最近気になる病気

顔面神経麻痺

石岡市医師会病院

内科 後藤 厚医師



顔面神経麻痺は、顔の表情が不対称になり、笑ったり泣いたり怒ったりしたときに、顔の筋肉が片側に引きつれて、著しく不対称な表情になってしまう病気として知られています。極端な場合には、麻痺側の眼が閉じられなくて角膜炎を起こしたり、食事のとき口の中に食物が残ったり、逆に口角から食物がこぼれたりします。

均十日)から、顔面筋の回復が始まり、約七五パーセントの人は三カ月以内に完治します。麻痺の程度の軽いものほど回復が早く、完治率が高くなります。全体の三五〜四〇パーセントは完全麻痺に陥りますが、こうした症例では回復が遅く不完全で、麻痺の残存や顔面半側の麻痺など、何らかの後遺症候を残す率が高くなります。

顔面神経麻痺の中では、原因不明(ウィルス性?)のベル麻痺と呼ばれるものが多く、急に発症し、数時間から二、三日で顔面片側が麻痺します。麻痺した側は眼が大きく見え、額のしわが減り、口角が垂れ下がります。麻痺を起こす前に、病側の耳の後ろに痛みを感じる人もいます。夜間睡眠中に麻痺が起こり、朝目覚めて鏡を見て顔の不対称に気づくことも珍しくありません。

治療としては、顔面のマッサージをしたり副腎皮質ステロイドをはじめとする抗炎症剤やビタミン剤などの内服薬を服用したりします。

星状神経節ブロックや鍼治療などの麻酔科的治療、高気圧酸素治療なども行われています。

水痘・体状疱疹ウィルスによる痛みの強いむくみを伴うもの、血管障害や炎症・脳腫瘍によるものなど、種々の病態がありますので、早期に専門医(耳鼻咽喉科、神経内科)を受診されるようお勧めします。

一般に発症して一〜三週(平

わたしの味自慢

納豆の小判揚げ



食生活改善推進員 小川利・上曾

材料

納豆100g、豚挽き肉200g、じゃがいも中4個、タマネギ中半個、たまご1個、小表粉大さじ6、塩・こしょう少々、パン粉適量、揚げ油

作り方

- ①じゃがいもは丸のままゆでてから、つぶすか裏ごしにかけます。
- ②タマネギと納豆はみじん切りにし、豚挽き肉といっしょに油でさっといため、①に加え、さらに小麦粉とたまごを加え、塩とこしょうで調味します。
- ③好みの大きさに分け小判型に整え、パン粉をつけます。揚げ油を熱し両面がきつね色になるくらい揚げます。

千切りキャベツを添え、季節の果物を付け合わせます。好みにより、ケチャップ、ソース、醤油で召し上がってください。

パン粉をつけずにハンバーグ風にフライパンで焼いてもよいでしょう。

わが家ONETWO



桜井 徹ちゃん(青田)

父 正邦さん 母 由美子さん
平成2年6月6日生まれ(長男)
♥家族からの一言

テレビのジュエリーレンジャーが大好きで、いつもまねをして遊んでいます。とってもひょうきんな子供です。

このまま、明るく元気な子に育ってほしいです。

くまれである。

縄文の昔から人類の食生活に欠くことのない焙烙は、今なぜか影が薄い。消滅しかけている。苗代期の焼き米の味を家庭に復元することは困難かもしれないが、自家用にゴマやはずせとうもろこし(ポップコーン)さらに大豆など畑作を増加させる途は多い。

週休二日制度はさらに

拡大されようとしているし、学校も休日が増える。

小見地区には、地元粘土を活用して、焙烙を製造していた家があった。

筑波連峰産の木炭で山麓産の大豆を焙煎して、麦茶を楽しむ人が増加すれば、扇状地に緑が輝き、揚げ雲雀が八郷を謳歌しよう。

町文化財保護審議委員 軽部 豊

みどり生き生き

八郷の自然

③



ほうろく

「カラカラ、カラカラ、小さな音を立てながら、わたしのおばあちゃんは、土で作ったなべのようなもので、サイコロの形をしたもちで、わたしのおやつを作っています。いいにおいがして早く食べたいと思いました。しょうゆをジュウツとかけました。おいしそうなおいが家中に広がりました。お母さんのクッキーとちがう、おもちのクッキーのできあがり。においはいいけど、わたしは少ししか食べられませんでした。おにいちゃん父が帰ってきました。おにいちゃんもいっしょです。二人はすぐにこのにおいに気づいて、はなをクンクンさせ、うまそうに食べました。おにいちゃんはいっぱい食べました。わたしもまた

畑作よ甦れ、八郷はグルメの里だ

おばあちゃんは、むかしクッキーづくりの名人だったのかもしれない」
ガスオーブンや電子レンジが普及している現在、焙烙(ほうろく)を常用している家庭はない。コーヒー豆を焙烙で煎っている通はけっこういるが、自家産の大豆を煎り、きな粉を碾いている人は、こ

めしなりの広場



ラム



柿岡 ひらおかさとみ(10)



真家 真原さつき



小見 あらきあさみ(5)

私モ ごみや

いつも広報やさとを拝見しています。どんなことにも訂正はあるので、「最近気になる病氣」で訂正とは何ですか。医者がまちがっているのか、広報係がまちがったのか？命にかかわる事だったらどうするのか？町民の声よりも町役場の声が強いの、広報やさとに見えます。

町を愛するT・K
たいへんご迷惑をおかけしまして申し訳ありませんでした。「最近気になる病氣」での訂正は、広報係のまちがいです。医師会病院の先生にもご迷惑をおかけしてしまい、あわせてお詫びいたします。

また、「役場の声強い」とのご指摘ですが、広報は、まず町の動きを皆さんに知っていただくことが一番の目的です。なるべく皆さんの声を載せるようにはしていますが、やはり、一方通行のところがあるかも知れません。今後とも、皆さんの声を反映させ、親しんでいただける広報づくりに努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。 広報係

習字コーナー

翠 崑 書院 関 翠 邸

東成井小四年 藤崎真里

実力

おつとりと落ち着いて、しっかりと書いた書きぶり。名前も丁寧で、清潔感のある作品です。

芦穂小二年 広瀬妙子

村ま

たつぷりと墨を含み潤いがあり、ふっくらして楽しく書いている様子が伝わってきます。明るい作品。

いつも楽しい広報紙をありがとうございます。

町政のことから、町の小さな話題まで、幅広い内容に満足しております。

さて、今回はゴミの再利用についての事でお使います。月の始め第一日曜日には、古本や古着など束にして出しております。それとともに空き缶の量が多めに多いため、もったいないと思いつつ水曜日に出しております。

先日、学校の行事で、あるお母さんが、リサイクルについてお話をしてくださいました。アルミ缶はつぶしてたんんで、再生可能な引取り場所（カスミ）に持っていくとのことでした。いいお話を聞いたので、さっそく、私もやってみようと思いました。牛乳パックの再利

用や、空き缶の再利用、意外と知らない人が多いのではないかと思います。機会があればぜひ紙面で紹介してください。 真家 渡辺百合子（36歳）

二・三ページで紹介しましたが、新治広域のゴミ処理施設が、このほど六十七億をかけて建て替えられます。

この費用は私たちの税金でまかなわれますが、集積所に出されたゴミの中にはリサイクルできるものがたくさん混じっています。私たちは限りある大切な資源を、自分たちの税金を使いゴミとして処理してしまわうわけです。

広報やさとでは、今後も一人でも多くの人にゴミの減量化、リサイクルについて考えていただけるよう、呼びかけていきたいと思ひます。 広報係

フラワーパークの
入場券がペアで当たるよ

広報クイズ 57

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①このほど委嘱された産業廃棄物
不法投棄監視員は何名？

(A)10名 (B)16名 (C)20名

②新しくなるゴミ処理施設清掃セ
ンターの工事費はいくら？

(A)67億4,650万円

(B)69億6,540万円

(C)71億5,460万円

③八郷高校の一学年は何クラス？

(A)9クラス (B)7クラス

(C)5クラス

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ57と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名にフラ
ワーパークの入場券をプレゼント
します。

☆締切日 平成5年1月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡

2009-3 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙2月号

【広報クイズ55の当選者の発表】

正解は1-A、2-A、3-Bでした。
応募47通、正解47通の中から次の
10名が当選しました。

滝田恵(山崎) 富田静(下青柳)
田中友恵(柿岡) 真原亜由美(真
家) 飯村孝信(太田) 原田夏美(半
田) 石井智貴(千代田町) 柘植幸
恵(小見) 伊東紀江(上林) 藤崎
真里(真家) =敬称略=



金指 中嶋理恵(11)



上青柳 羽生 恵(10)



柿岡 谷口郁代

●やさと文芸

短 歌

吉田次郎選

秋の日をいっばいに浴びリンドウの紫の花楚楚と咲きおり

弓弦 塚田きよ

そこはかとみ冬に向いて我が庭の草枯るる中ささんかの花

真家 長谷川 雅吾

華やかに振舞いたりし若き日も古りてさみしよ今日この頃は

東山崎 鈴木君江

俳 句

綿引 鼓峰選

はぐれつつ寄りつつ流れ秋の雲

東成井 小島せん

万歩計下げて秋蝶前うしろ

柿岡 野山貞子

八溝峡瀬音明るき紅葉かな

東山崎 小松みき

俚 謡

大木 嶺月選

慰安旅行に心も弾み笑顔交はして語る仲

上曾 足立喜一郎

嫁と姑の心の壁も孫の笑顔で崩れ行く

下林 大山恒徳

八郷よいとこまた来る所節の果物薔薇も見て

青田 田上岳尾



夕焼けと紅葉の色に映える軒先
のつるし柿。コタツではおぼると
おふくろの味がする。(板敷地内)

やさ
と
点
描

「まち」の話題で「きごと」

身近な出来事や地元の話
 話題をおよせください
 (連絡先・秘書広聴課管内線 112)



八郷駅伝20チームが健脚競う

第六回八郷駅伝競争大会が、十一月二十九日、盛大に開催されました。

大会には、中学生・一般合わせて二十チームが参加、健脚を競いました。結果は次のとおりです。

- ▽中学生女子 (一七・二キロ)
 - ・優勝 南中学校
 - ・準優勝 園部中学校 A
 - ・三位 柿岡中学校 A
- ▽中学生男子 (三〇・二キロ)
 - ・優勝 柿岡中学校 A
 - ・準優勝 園部

中学校 A ・三位 南中学校

▽一般 (三〇・二キロ)

・優勝 八郷ランナーズ A

・準優勝 園部走友会

・三位 八郷ランナーズ B

区間新記録
 中学生女子 一区宇田由香利 (有中) 三区

緑川裕美 (南中) ・中島美代子 (園中)

中学男子 二区額賀利成 (柿中) 七区大

野允裕 (柿中)

一般 八区松山徹 (八郷ランナーズ)



ブライトいばらき作文有中の3人入選

真に豊かで住みよいあしたの茨城をつくることを目的に展開されているダイナミックいばらき運動。この運動の一つ「コブライトいばらき作文コンクール」で有明中学校から、二年生の川上麻樹さんが県教育長賞を三年生の桜井孝臣君と同じく三年生の村田尚美さんがダイナミックいばらき協会長賞を受賞しました。

表彰式は、十一月十九日、水戸市の県

立青少年会館で行われ、当日は、ほかに花と緑の環境美化コンクールや空き缶モニュメント・コンクールなどの表彰も行われました。

なお、川上さんは、先に行われた茨城県創作童話コンクール中学生の部でも、みごと最優秀賞を受賞しています。

写真は右から桜井君、川上さん、村田さん。

とぎめき
 ティータイム



高橋佳代子 (21歳・上巻)さん
 趣味は音楽鑑賞。今一番やりたいのは海外旅行。好きな男性のタイプはスポーツマンで楽しい人。



ありがとう

つよつよ

○小幡保育所へくす玉百個
 小幡 鬼沢松枝
 ○町社会福祉協議会へチャリティ
 カラオケ大会益金十万円
 八郷町婦人会



菊づくり20年、数々の賞を受賞

宇治会の永瀬洋さんは、毎年、大阪市で行われている日本菊花連全国大会に三年連続で出展、兵庫県知事賞や京都府知事賞をはじめ数々の賞を受賞しました。永瀬さんは菊づくりを始めて二十年のベテラン。空間市で行われる茨城菊花連の展覧会でも常連です。全国大会に出展する菊は、大会当日、

ちょうど満開になるようなつぼみを選び、一カ月ほど前に会場に送ると言うことで、「つぼみを見て、いつどんな花が咲くか分かるようですね」とは奥さんの談。菊づくりの作業は、一年中通してあるといえます。見事な花が終わったとき、永瀬さんの来年に向けての菊づくりが始まります。

更生保護

功労者顕彰

更生保護事業に功績のあった次の方々に、表彰状・感謝状の授与がありました。

法務大臣表彰

上田森雄さん（小幡）

関東地方保護司連盟会長表彰

真家哲一さん（柴間）

中島定右衛門さん（小倉）

水戸保護観察所長表彰

鈴木節子さん（柿岡）

綿引 東さん（片野）

「みたま踊り」が歴史館で展示公開

このほど、真家地区に伝わる念仏踊り「真家みたま踊り」が、茨城県立歴史館の常設展で取り上げられ関係資料が展示公開されています。

みたま踊りは、盆に亡き人の霊魂を供養するために行われるもので、当初は寺の境内に集まり、夜を徹して踊っていました。その後新仏のある家々を回り、その家の庭で供養のため踊るようになり

ました。踊り子は浴衣姿に、たすき、花笠、白足袋、草履、手甲という身支度で色鮮やかに踊ります。また、全国に数ある念仏踊りの中でも、原形をよくとどめていることから、国選択並びに県の無形民俗文化財に指定されています。なお、歴史館の展示期間は平成五年一月十七日までです。皆さん、ぜひご覧ください。



ことしも富有柿を献上

八郷名産の富有柿が、今年も十一月十日、陛下に献上されました。ことし献上された柿は、小幡の塚谷二雄さん、今橋常夫さん、寺田武雄さん、吉生の須藤喜右さんら四人が、丹精こめて生産した柿です。

当日は、四人の生産者の皆さんと町柿振興協議会長上田森之助さん、桜井町長、町担当者合わせて八名が、皇居と宮内庁を訪れ、前日、役場会議室に持ち寄り、一つずついいいに選別、箱詰めされた富有柿を献上しました。



軟式テニス大会結果

日時 十一月十五日

場所 運動公園テニスコート

* 中学男子優勝石井・大槻組（有中）

* 同準優勝岡野・富田組（有中）

* 同三位鈴木・岡本組（有中）*

中学女子優勝久保田・高橋組（南中）

* 同準優勝岡野・関口組（柿中）

* 同三位真家・大川組（有中）

* 一般男子優勝助川・高野組* 同準優勝谷島・松延組* 同三位笹沼・菱沼組

* 一般女子優勝八木橋・坂本組* 同準優勝石橋・十文字組*

同三位中島・今橋組

県立八郷高等学校

硬球を打つ乾いた音が響き、トラックを走る影が次第に長くなれます。放課後、グラウンドに繰り広げられる光景。一日の終わりを予感させる静かな、それでいて充実感のあるひとときです。八郷高校は台地をうまく利用して建設されているので、グラウンドでの部活動の光景を上から眺めることができるのです。体育祭やクラスマッチの時は、全校の生徒の活躍の様子も一目でとらえることができます。すこし目を上げれば、筑波山を起点にゆるやかな山並みが南へ走り、東に遠く龍神山が望めます。まさに豊かな自然の懷に抱かれて学ぶ同校が実感できます。



今日ここに同校があるについては、地域の人達の熱い思いがありました。昭和三十年、町を中心に高等学校誘致委員会が結

緑豊かな学園生活 制服を数種類用意



運動会と文化祭を一年交代で行う
学園祭は秋の一大行事です。

成され、県への誘致運動を開始。敷地や負担金など、数々の困難を、「高校を八郷へ」という熱い期待のもとに克服して、昭和三十三年、石岡第一高等学校八郷分校としてスタートしました。

同校の創立記念日は、この年の五月十五日に行われた開校記念祝賀式典にちなんだもの。この日の参列者は三百五十名におよんだそうで、当時の人々の同校に寄せ

期待の大きさがうかがわれます。六年後、東京オリンピックの開催前年の昭和三十八年に、茨城県立八郷高等学校として独立。開設以来三十五年、社会に送り出した卒業生は、六千七百余名を数え、各界で活躍しています。

現在の同校は普通科のみで、一学年が五クラス、計十五クラス約六百名の生徒が、斎藤茂樹校長以下四十六名の職員のもとに勉強や

部活動に励んでいます。最近の同校の主な出来事をご紹介します。

まず、生徒の制服が変わったこと。男子は長い間続いた黒の学生服から紺のブレザーへ、女子も同じ紺のブレザーへと様変わりしました。新しい制服は、ズボンやスカートを生徒が選択できるように数種類用意したため、近隣の高校から注目されました。自分の着るものを自分で選ぶというのは、個性を大切にすることからの教育の方向を先取したものと いえます。

次に、弓道部が平成二年度、全国大会に出場したこと。個人の部とはいっても、それを支えている環境の成果でしょう。町の弓道振

興策、さらにスポーツ全体への積極的な取り組みも大きな力となっているに違いありません。学校は学校だけの力で発展する訳ではなく、地域のかたがたの協力があつてこそ伸びるのです。

協力といえば、同校PTAの活動があります。会長の金敷義夫さんをはじめ会員のみさんの労を惜しまない活動は、他の高校には見られないものが数多くあります。文化祭・体育祭に行われる餅つきやバザーの協力がよい例です。学校教育が大きく変わろうとしている現在、町に唯一の高校として町民の期待はますます大きなものとなっています。

分かりやすい授業と 和やかな部活動



鈴木真由美さん
一年生・瓦谷

八郷高校に入学して感じたことは、周りが緑に囲まれていて、景

色がとてもきれいなことです。そんな環境の中、ゆったりとした気分で学校生活を送っています。授業も分かりやすい教え方で、よい先生がたばかりです。部活は週に一回ですが、華道部に所属し、いつも落ちついた感じで花を生けることが出来ています。部員数は二十人ぐらいで、先輩達もいい人ばかりです。これから二年ちよつとの高校生活を精一杯充実した悔いのないものにならなうと思います。